

ディボーション質問表



23日(月) エレミヤ書 6:1~30 さばきの厳しさ

1. 7節のように自分の心から悪が湧き出ていることはありませんか? 10節のような頑なな心はないでしょうか? 13節のように自分の利得だけを考えて麻痺していたり、自分の心に偽っていたりするようなことはないでしょうか?
2. 16節の昔からの道、幸いの道を通りいこいを見出す、とはどういうことでしょうか。17節の見張りを怠らない、とは霊的にどういうことでしょうか。→ 19節、27~30節を読んで、預言者の働きとはどういうものか、発見してみましょう。→ 教会やコミュニティ、個人や世の中に対して、「試みるもの」チャレンジを与える存在でしょうか? 悔い改めを起こすような清さと愛と知恵と力に満ちているでしょうか?

24日(火) エレミヤ書 7:1~15 偽りの言葉を信頼するな

1. 言葉と行いが一致しなければ、礼拝には意味がないことが記されています。どの箇所からあなたはそれを感じるでしょうか? また、自分の生活で言っていることと行動がずれている部分はありませんか?
2. 4節は、第2列王記でイスラエルがアッシリヤのセナケリブ王からの襲撃を免れたことから生まれた言葉です。過去の栄光に頼りすぎて、日々新しくされる神様との関係をないがしろにしていますか? 今日神様にたよって何かチャレンジをしてみませんか?
3. 祈りの中で神様からの言葉を求めてみましょう。

25日(水) エレミヤ書 7:16~34 ユダは廃墟となる

1. この箇所の人間の罪をひとことで言い表してみましよう。現代の社会ではどんなところにこの現象が見られるでしょうか?
2. 罪には「すじちがい」という意味も含まれています。神様の言葉とは違う人間の言葉がいつの間にか心に入ってしまう。今日そのような人の言葉が自分の心をしめていないか、確認してみましょう。

26日(木) エレミヤ書 8:1~22 背信の民

1. 「人の問題解決の方法」と「神様の方法」の差が出てきます。それを自分の言葉で言い表してみましよう。
2. この章は絶望のどん底にいる人間の言葉です。エレミヤは神様に飢え渴く魂を代弁しています。あなたは今日神様に対してどのように飢え渴いているでしょうか?

27日(金) エレミヤ書 9:1~11 悔い改めない民

1. 罪に縛られた人間の価値観はどのようになっていると思いますか? 現代のテレビや新聞のニュースと照らし合わせて考えてみましょう。
2. 自分たちの国は今、神様の試みの中にいると思いますか? もしそうなら、自分たちには何ができるでしょうか?
3. この中に出てくる人々と反対の行動をしたら、どんなことをするでしょうか? 2、3あげて実践してみましょう。

28日(土) エレミヤ書 9:12~26 国々に散らされるイスラエル

1. 苦しみの中にいる時の対処法が出てきます。あなたにとって何が心に響いたことがありましたか?
2. 神様はあえて私たちが悲しむことを望んでいるかのようです。悲しみにはどんな価値があると思いますか。またあなたの悲しみはどんな希望を生み出すと思いますか?